

「北海道レモネードの会」の加藤ゆか様から お礼のメールをいただきました!!

今年も「北海道レモネードの会」が4月29日（土）に無印良品シエスタハコダテに出店し、遺愛の生徒たちがボランティアとして参加しました。…「レモネードの会」とは、アメリカで小児がんと闘っていた4歳の少女アレックスちゃんが、「自分と同じような病気の子どもたちのために治療の研究費を病院に寄付したい!」と、自宅の庭に「レモネードスタンド」を家族とともに開きました。この活動は次第に全米に知られるようになり、「レモネードスタンド」が、集めたお金を小児がん治療のために寄付するという活動が世界に広がっています。

函館では、昨年からゴールデンウィークに「北海道レモネードの会」が札幌から出張し、出店しています。中心に活動している加藤様からお礼のメールをいただきました。

「昨日（4月29日）は、お休みの中、シエスタまで足を運んでいただきありがとうございました！ボランティアの生徒さんのおかげで、用意したレモネードを全て完売することができました。思った以上のペースで販売が続いたので午後には売り切れてしまいました。張り切って準備していた午後からのボランティア予定の生徒さんには、大変申し訳ないことをしました。生徒さんがお声がけして、足を止めて興味を持ってくださるお客様がいました。また、遺愛の卒業生の方が、後輩頑張ってるから買いますね！とお優しいお言葉かけて下さいました。また外国の方の質問に対して英語で対応する生徒さんの姿があったり、今回は遺愛の生徒さんにたくさん助けられました！本当にありがとうございました！ぜひ、また来年も宜しくお願い致します。」とのメールでした。

2023年5月3日（水）

